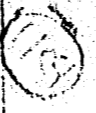


大正十三年七月一日

書記官長



主筆 書記官



書記官



日英通商航海條約第八條及同附屬稅表

廢棄ニ関スル公文交換ノ件審査報告

謹テ今回御諮詢ノ日英通商航海條約第八條及

同附屬稅表廢棄ニ関スル公文交換ノ件ヲ審査

スルニ明治四十四年四月調印ノ現行日英通商航海

條約第八條第一項及第二項ノ規定ニ依ルハ附屬

稅表第一號ニ列記シタル英國原産品 羊毛、絹、絹類、絹織物、亞麻織物、棉織物

毛織物、毛織物、鐵、綿日本ニ於テ該稅表ニ定ムル所ヨリ多額ノ

輸入稅ヲ課セラルルコトナカルヘク又附屬稅表第二

號ニ列記シタル日本原産品 銅、真田、樟腦及樟腦油、竹製

ノ籠及備細工、蘭草製莖、漆器、菜子油、七寶器ハ英國ニ於テ何等ノ輸入稅ヲ課

セラルルコトナカルヘキモノトシ同條第三項ノ規定ニ依

ルハ本條約實施ノ日ヨリ一年ヲ経過シタル後ハ何

時タリトモ兩國ノ一方ハ右稅表ニ修正ヲ加ヘムコトヲ

相手國ニ通告スルヲ得^{コト}ハク爾後六月内ニ該修正

ノ協議調ハサルトキハ右通告ヲ為シタル國ハ一月内ニ

限リ六月前ノ豫告ヲ以テ右ノ規定ヲ廢棄スルコトヲ

得レモトセリ然ルニ英國ニ在リテハ多年自由貿易

ノ主義ヲ採リ一般ニ輸入税ヲ課セサルヲ以テ原則ト

為スカ故ニ英國ニ於テ日本品ニ對シ輸入税ヲ課スル

コトヲ禁スルハ我ニ對スル特惠ニ非サルニ反シテ帝國

ニ於テ英國品ニ對シ國定税率ニ依ルモノヨリモ低廉

ナル輸入税ヲ課スルコトトスルハ明ニ彼ニ對スル特惠ト

ルニ由リ前記條約第八條第一項及第二項ノ協定ハ

其ノ實質ニ於テ我方ニ片務的負擔ヲ課シタルモノナリ

嫌ナシトセズ加之

謂カレバ物々木而シテ歐洲戰爭以來最近數年間ニ

於テ世界ノ經濟狀態ニ著シキ變革ヲ来シタルニ鑑

ミ右ノ協定ハ帝國ノ通商產業ノ現状ニ適應セザ

ルモノアルニ至リ寧ロ我方ヨリ之ヲ廢棄シ帝國ニ在

リテハ前記英國品ニ國定稅率ノ輸入稅ヲ課スル

由一層顯著ト為リ

コトニ改ムルヲ可トスルノ事情ヲ生レタリ殊ニ英國品

ニ對スル輸入稅ノ特惠ハ帝國トノ通商條約ニ最惠

國待遇ノ條項ヲ存スル諸國ノ物品ニ當然波及スル

カ故ニ其ノ帝國ノ利害ニ關スル所ハ獨リ英國品ニ繫

相
密
院

ルモノノミニ止マラサルナリ然レトモ當初本條約締結

英國政府ニ於テ

ノ際英國政府亦其ノ第八條第一項及第二項ノ

協定ハ本條約ノ確定的有效期間タル十二年間之ヲ

少クトモ

存續セシムルコトヲ希望シタリ此ノ十年間ノ

ルヲ以テ帝國政府ニ於テハ此ノ希

望ヲ斟酌シ該期間カ

昨年七月中ニ満了スルニ由リ帝國政府ハ本年

スルヲ待テ

三月十一日附ヲ以テ本條約第八條第三項ノ規定ニ依

リ右協定ノ稅表ニ修正ヲ加ヘムコトヲ英國政府ニ通告

シタリ而シテ帝國政府ノ意向ハ該稅表ヲ修正スルニ

在ラスレテ本協定ヲ廢棄スルニ在ルカ故ニ先ヅ右修正

商議ヲ試スルノ途ヲ待テ稍ク廢棄ノ通告

才為不軍中後爾上屬スルニ由、帝國政府ハ更ニ同月
二十一日附ヲ以テ成ルヘク速ニ本協定ノ效力ヲ失ハシム
ル為特ニ協定ヲ遂ケムコトヲ希望スル旨ヲ英國政
府ニ申入レタルニ同政府之ニ應諾シ兩國政府ノ協議
調ヒタルニ由リ茲ニ本案ノ公文ヲ其ノ代表者間ニ交

換シテ右ノ趣旨ノ協約ヲ訂結セムトスルナリ

本案ノ交換公文ノ要旨ハ帝國政府カ英國政府ニ稅

表ノ修正ヲ申入レタル本年三月十一日ヨリ起算シテ

一年後ナル明年三月十日午後十二時限リ本條約

第八條及同條附屬稅表ヲ失效セシムヘキコトヲ特

二兩國政府間ニ協定スルニ在リ此ノ猶豫期間ヲ存置
スルハ右第八條等事項ノ規定ヲ參酌シテモイナリ

（事實上）

按スルニ本案ノ協定ノ結果英國ニ於テ日本品ハ原則

トシテ輸入税ヲ課セラレサルヘキコト從前ト異ナラサル

ニ反シテ帝國ニ於テハ直接ニハ或ル種ノ英國品ニ對スル

（類）

（三國定稅率ヲ之ニ適用シ）

輸入税賦課ノ自由ヲ回復シ惹テ間接ニハ帝國カ最

惠國待遇ヲ許與シタル諸國ノ同種物品ニ對スル輸

（自ラ）

（テ右ト同一取扱ヲ為スコト為リ）

入税賦課ノ制限ヲ消滅セシメ其ノ帝國ノ產業ニ影

利益

（虧）

響スル所不東ナラサルヘキニ加ヘテ關稅收入ニ若干ノ

（得）

増額ヲ求スヘキノ利益アリ即チ本案ハ別ニ支障ノ

廉十キモノニシテ此ノ儘之ヲ可決セラレ然ルヘシト思料ス
右議ヲ審査ノ結果ヲ報告ス

大正十三年七月三日

書記官長

議長 允

大正十三年五月二十七日

書記官長



主筆

書記官



書記官



日本及海峡殖民地間小包郵便約定
ノ追加條款締結ノ件審査報告

謹テ今回御諮詢ノ日本及海峡殖民地間小包

郵便約定ノ追加條款締結ノ件ヲ審査スルニ